

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	開設3年目を迎えるが施設の理念がまだない。	入居者にとって穏やかで安心して暮らせるグループホームであるための理念をスタッフが考え作って、理念の実践を日々の生活の中で行う。	1月から毎月の全体会議の中で理念作成に向けて話し合いをしている。	12ヶ月
2	48 49 50	自立度が高い入居者が多くにもかかわらず、できる事、できない事のアセスメントができておらず、職員が何でもしてしまっている。	入居者さんのアセスメントができ、自立支援の生活、身体の援助ができる。	自立度の高い入居者だけに役割を持たすのではなく、できる方法をスタッフが考えて役割を持ってもらう。散歩や買い物など外出できる機会を増やす。	12ヶ月
3	30 31	医療機関のスタッフとの情報共有が出来ていない。	入居者の身体状態について情報共有ができ、痛みや苦痛のない暮らしを提供できる。	かかりつけ医との連携の為に書式を含めた環境の整備。往診日の付き添いや情報提供様式の作成での異常や変化の共有。	12ヶ月
4					月
5					月